

竹が防ぐ、地球温暖化

温暖化の原因である二酸化炭素を如何に減らすか、人類に向けられた喫緊の課題。

化石燃料由来の樹脂を植物由来の材料に変えて、CO₂を削減

背景・課題

矢崎は、成長するときに空気中の二酸化炭素を吸収する「竹」に注目。

竹を使って作ったプラスチックを使うことで、地球温暖化をふせぐ手助けが可能。

矢崎は、竹を材料にしたプラスチック材料を開発し、自動車部品への応用を実現

課題への解決・特徴

- 1 矢崎は植物の中でも竹に着目しています。竹は成長が速く（松の15倍）、CO₂の吸収量も多く（松の4倍）、世界中でとれる場所も多いため非常に有望な材料
- 2 これまで自動車部品の中で使っていたプラスチック材料は燃えにくく、耐久性のある材料でした。矢崎は、燃えやすく、湿度に弱い植物を使うための技術を開発

